

平成 21 年 3 月期 第 2 四半期決算短信

平成 20 年 10 月 29 日

上場会社名 **ダイトケミックス株式会社** 上場取引所 大証第 2 部
 コード番号 4366 URL <http://www.daitochemix.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 村瀬 千弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理部長 (氏名) 二宮 榮規 TEL(06)6911-9310
 四半期報告書提出予定日 平成 20 年 11 月 13 日 配当支払開始予定日 平成 20 年 12 月 9 日

(百万円未満切捨て)

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21 年 3 月期第 2 四半期	7,783		461		414		349	
20 年 3 月期第 2 四半期	6,767	3.9	277	7.8	209	14.0	31	74.4

	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益		潜在株式調整後 1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益	
	円	銭	円	銭
21 年 3 月期第 2 四半期	31	88		
20 年 3 月期第 2 四半期	2	91		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21 年 3 月期第 2 四半期	19,928	13,167	66.1	1,201 04
20 年 3 月期	19,771	12,964	65.4	1,178 91

(参考) 自己資本 21 年 3 月期第 2 四半期 13,167 百万円 20 年 3 月期 12,928 百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20 年 3 月期	-	3 00	-	3 00	6 00
21 年 3 月期	-	5 00			8 00
21 年 3 月期(予想)			-	3 00	

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無: 有

3. 平成 21 年 3 月期の連結業績予想 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	14,800	3.0	300	39.3	250	7.6	250	92.9	22	80

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無: 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
（注）詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
会計基準等の改正に伴う変更 : 有
以外の変更 : 無
（注）詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- | | | | | |
|--------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 21年3月期第2四半期 | 11,900,000株 | 20年3月期 | 11,900,000株 |
| 期末自己株式数 | 21年3月期第2四半期 | 936,914株 | 20年3月期 | 933,383株 |
| 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 21年3月期第2四半期 | 10,965,136株 | 20年3月期第2四半期 | 10,969,673株 |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想及び配当予想につきましては、平成20年5月9日に公表しました内容から変更しております。詳細につきましては、平成20年10月29日付の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。
3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期におけるわが国経済は、原油価格の乱高下、原料価格の高騰、サブプライムローン問題に伴う金融市場の混乱による米国経済の減速等により、国内景気は、減速傾向が鮮明となってまいりました。

このような状況の中で当社グループは、営業活動に全力をあげるとともに、次世代対応の感光性材料の開発をはじめ、写真材料、医薬中間体の新製品開発および環境関連事業に積極的に取り組みました。

この結果、当第2四半期の連結売上高は、化成品事業の感光性材料、写真材料および医薬中間体が増加したこと、また、環境関連事業の売上高が順調に推移したことにより、77億83百万円となりました。原油高による基礎原料の値上がり等の影響はありましたが、経費の削減など売上原価低減に鋭意取り組みました結果、経常利益は4億14百万円となりました。四半期純利益は3億49百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は前期末比1億57百万円増の199億28百万円となりました。流動資産は前期末比3億93百万円増の106億96百万円となりました。主な要因は、静岡工場の設備のリースバックによる現金及び預金の増加であります。固定資産は前期末比2億36百万円減の92億31百万円となりました。主な要因は、減価償却費が有形固定資産の取得を上回ったことおよび株式市場の悪化により投資有価証券の評価が下がったことであります。負債合計は前期末比45百万円減の67億60百万円となりました。主な要因は、借入金の返済であります。純資産は前期末比2億2百万円増の131億67百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加であります。これにより自己資本比率は66.1%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、米国経済の減速を発端とする景気の減速や、原油価格・原材料価格の高騰、株式・為替市場の変動等、先行きも不透明感が強まり予断を許さない状況は続くものと予想されます。当社グループについては、営業活動に全力をあげるとともにさらなる経営の合理化を図ってまいります。業績予想の見直しを行った結果、平成20年5月9日付当社「平成20年3月期決算短信」にて発表いたしました平成21年3月期の業績予想を修正しております。

詳細は平成20年10月29日に別途開示いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

該当事項はありません。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,739	1,660
受取手形及び売掛金	3,240	3,056
有価証券	600	1,299
商品及び製品	1,287	1,221
仕掛品	1,240	1,225
原材料及び貯蔵品	898	893
その他	689	945
流動資産合計	10,696	10,302
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,303	3,303
その他	28,770	28,462
減価償却累計額	24,306	23,878
有形固定資産合計	7,767	7,887
無形固定資産	6	7
投資その他の資産	1,457	1,573
固定資産合計	9,231	9,468
資産合計	19,928	19,771
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	863	894
短期借入金	460	560
1年内償還予定の社債	56	56
未払法人税等	44	51
賞与引当金	385	359
その他の引当金	0	8
その他	1,321	1,101
流動負債合計	3,131	3,031
固定負債		
社債	1,810	1,838
長期借入金	1,580	1,660
引当金	192	181
その他	46	94
固定負債合計	3,629	3,774
負債合計	6,760	6,806

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	6,433	6,116
自己株式	666	665
株主資本合計	13,089	12,773
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22	91
繰延ヘッジ損益	39	60
為替換算調整勘定	95	123
評価・換算差額等合計	77	154
少数株主持分	-	35
純資産合計	13,167	12,964
負債純資産合計	19,928	19,771

(2) 四半期連結損益計算書
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)
売上高	7,783
売上原価	6,465
売上総利益	1,317
販売費及び一般管理費	856
営業利益	461
営業外収益	
受取利息	9
受取配当金	12
雑収入	34
営業外収益合計	56
営業外費用	
支払利息	36
持分法による投資損失	8
為替差損	35
雑損失	23
営業外費用合計	102
経常利益	414
特別損失	
固定資産除却損	1
税金等調整前四半期純利益	413
法人税等	65
少数株主利益	1
四半期純利益	349

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報
〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	化成品事業 (百万円)	環境関連事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	6,762	1,056	208	8,027	(244)	7,783
営業利益	274	171	2	448	13	461

(注) 1 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 事業区分の主な内容

- (1) 化成品事業……感光性材料及び印刷材料・写真材料及び記録材料・医薬中間体・その他化成品
- (2) 環境関連事業……産業廃棄物の処理および再生事業等
- (3) その他の事業……物流管理、生産補助、環境・設備保全等の業務請負等

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

I 海外売上高	845百万円
II 連結売上高	7,783百万円
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	10.9%

(注) 1 国又は地域の区分は地理的接近度によっており、米国・アジア等に区分しておりますが、連結売上高に占める各区分毎の売上高の割合は、いずれも10%未満であるため、一括して記載しております。

2 海外売上高は、当社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 中間連結損益計算書

科目	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
	金額 (百万円)
I 売上高	6,767
II 売上原価	5,721
売上総利益	1,046
III 販売費及び一般管理費	769
営業利益	277
IV 営業外収益	39
V 営業外費用	107
経常利益	209
VI 特別利益	—
VII 特別損失	221
税金等調整前中間純利益	△12
法人税等	△45
少数株主利益	1
中間純利益	31

(2) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間 (平成19年4月1日～9月30日)

	化成品事業 (百万円)	環境関連事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	5,884	913	194	6,992	(225)	6,767
営業利益	150	113	4	269	7	277

(注) 1 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2 事業区分の主な内容

- (1) 化成品事業……感光性材料及び印刷材料・写真材料及び記録材料・医薬中間体・その他化成品
- (2) 環境関連事業……産業廃棄物の処理および再生事業等
- (3) その他の事業……物流管理、生産補助、環境・設備保全等の業務請負等

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

全セグメントの売上高の合計額に占める「本邦」の割合がいずれも90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間 (平成19年4月1日～9月30日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。